

(案)

平成 31 年 1 月〇日

近江八幡市長 小西 理 様

近江八幡市第 1 次総合計画審議会

会長 真山 達志

近江八幡市第 1 次総合計画の策定について (答申)

平成 29 年 10 月 30 日付けで諮問のありました近江八幡市第 1 次総合計画の策定について、当審議会で慎重に議論を重ねた結果、別添のとおりとりまとめましたので答申します。

近江八幡市第 1 次総合計画は、コンセプトを「人のつながり」として整理し、将来のまちの姿を市民のだれもがわかりやすいフレーズとして

『人がつながり 未来をつむぐ「ふるさと近江八幡」』を掲げました。

今後、総合計画に基づき、各種施策や事業を実施してもらうこととなりますが、その推進にあたっては、下記事項に配慮されることを望みます。

記

1. 将来のまちの姿に基づき、多様な人が主役となり、人と人のつながりを大切にしながら、市民と行政が一体となって取り組まれること。
2. 審議会の各委員から提示された意見については、今後施策を実施していく際に、十分考慮すること。
3. 今後の社会経済情勢等の変化や、地域ごとの実情にあわせて、柔軟な対応を実施するとともに、市の保有する資源や人材を活用しながら施策の推進を持続できる仕組みづくりを行うこと。